

9月12日（月）全校朝会の話 礼に始まり礼に終わる

先週でプールでの学習も全ての学年で終わりました。また来年、自分の力を高めていけるよう頑張っていきましょう。校長室の前にいた「とびうお君」も役目を終え、今は水着から体育着に着替えています。今度はみんなにどんなことを伝えてくれるのか楽しみにしててください。

さて、皆さんに質問します。次にあげるスポーツの共通点は何でしょうか？

- ①剣道
- ②柔道
- ③すもう

いろいろな共通点があると思いますが、先生が今日取り上げたいことは、「礼に始まり、礼に終わる。」ということです。もう練習をしていると思いますが、必ず取組の前に向き合って頭を下げ、「礼」をします。また取組が終わった後にも一歩下がって「礼」をするように先生方から指導を受けていることと思います。なぜ礼をするのか考えたことは皆さんありますか？

相撲も柔道も剣道も相手がいなければ何もできません。毎日の練習の中、あるいは試合の中で互いに力や技を競い合う相手がいって初めて自分の力を高めていくことができます。ですから、その相手に対しては「ありがとうございます。」の気持ちをこめてあいさつを行います。ですから皆さんにもその精神はきちんとわかってもらいたいと思います。

先生に言われたから「礼」をするのではなくて、相手の目をきちんと見て「感謝の気持ち」をこめて「礼」をしてください。そして、試合が終わったあと、悔しいなあという思いの人もあるでしょうけれども「自分に力を出させてくれてありがとう。」という気持ちできちんと相手に向き合い「礼」をしてください。すもう大会は勝ち負けや力を伸ばすことも大切ですが、心を伸ばす機会にもしていってもらいたいと思います。

「礼に始まり、礼に終わる。」この言葉の意味をよく分かった人は日頃から、相手に対する感謝の気持ちを「礼」に表してみるとよいのではないかと思います。友達同士だけではなくありません。先生方や地域の方、そしておうちの方にもです。たくさんのお客様の前で、西葛西小学校の子供たちの礼儀正しい様子をお見せしていましよう。